



教育目標
「志高く 遅しく 切り拓く」
生徒会スローガン
「麻生中ABCD+」
「考・動・皆・志」

◆麻生中学校だより◆
Tel 80-8070
Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
行方市南327の3
令和2年10月1日発行
令和2年度 第15号

◆吹奏楽部定期演奏会◆



9月22日(火)に、「第8回麻生中学校吹奏楽部定期演奏会」を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対応のため、参観者を吹奏楽部保護者に限定して実施しました。(※本取組の様子は、既に「茨城新聞」や「読売タウンニュース」でも取りあげられているため、ご存じの方も多いことと思います。)

行方市の三中学校合同での演奏会開催の誘いもありましたが、吹奏楽部部員で協議した結果、「先輩達から受け継いできた伝統を守っていききたい」ということになり、本校単独での開催となりました。当日は、2部構成で企画し、第1部では、「パプリカ」と「シャルル」の2曲を、

第2部では、「アトラス～夢への地図～」、「Pretender」,「シークレットベース」の3曲を演奏しました。最後の曲であるシークレットベースの演奏をバックに、副顧問の田中ルミ先生から3年生部員一人一人の紹介があり、顧問の山本早苗先生から、花束が手渡されました。その後、3年生の部長と副部長からのあいさつがありました。あいさつでは、新型コロナウイルス感染症によってコンクールが中止になってしまい悔しい思いをしたが、この演奏会を開くことができてうれしい旨の言葉が述べられました。

例年よりも短い時間・内容ではありましたが、芸術の秋に相応しい素敵な一時を過ごすことができました。なお、演奏会当日は、なめがたエリアテレビ「なめテレ」に取材をしていただきました。間もなく番組として放送されますので、是非ご覧ください。

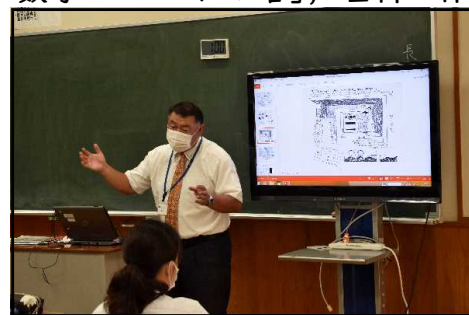


◆麻生高校出前授業◆



9月25日(金)、茨城県立麻生高校の先生方に出前授業を行っていただきました。この取組は3年前から実践しているもので、今年度は、6教科の授業を行っていただきました。出前授業の対象学年は3学年で、国語「こころを伝える一和歌」、社会「世界のトイレ」、数学「ハノイの塔」、理科「体にいいの?～酵素の話から～」、英語「世界の様々な姓」、書道「しおりを作ろう」というテーマでの授業が行われました。

3年生の生徒たちは、興味をもって意欲的に授業に臨んでいました。今回の経験を進路選択の参考にすることは基より、キャリアアップの一助になることを期待します。なお、今年度から千葉公立高校の入試制度が変更されること等に伴い、10月26日に3学年生徒・保護者対象の進路説明会を予定しています。詳細は担当学年からお知らせします。



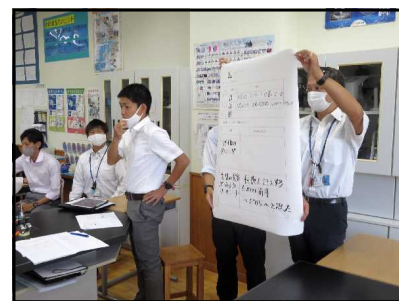
◆計画訪問指導◆



9月30日(水)、行方市教育委員会の先生3名が来校され、計画訪問指導を行っていただきました。本訪問は、学習指導を中心に生徒の活動の様子を参観してもらい、教職員の授業力向上に資するための指導助言を受けるものです。2・3校時に全教科・領域の授業を公開し、4校時に工藤寛之先生が、代表で研究授業を行いました。授業内容は、「科学変化と原子・分子」で、2年2組の生徒を対象に、「酸化と還元に関する事物・現象の中に問題を見だし、原子や分子のモデルと関連付けた酸化・還元と酸素との関係について、自らの考えを導いたりまとめたり

して、表現する」ことを目標として学習活動を展開しました。放課後は分科会及び全体会で授業改善に向けての研究協議を行い、最後に講師指導をいただきました。

本校は、行方市教育委員会指定の学力向上実践校となっており、来る11月27日に研究発表会を行います。今後も「生徒にとって分かる授業の創造」に真摯に取り組んで参ります。



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。